

津波・水害対応型救命艇
LIFE SEEDER

味岡株式会社

〒868-0415 熊本県球磨郡あさぎり町免田西3278

TEL 0966-45-4111 FAX 0966-45-4100

URL http://ajioka-trade.co.jp/

【拠点】

福岡支店 TEL.092-504-5555 熊本支店 TEL.096-379-4444 八代支店 TEL.0965-34-0770 宮崎支店 TEL.0985-20-3636 荒尾営業所 TEL.0968-68-8888 椎葉営業所 TEL.0982-67-2772 資材ヤード TEL.0966-42-1000 大分支店 TEL.097-593-2222



概要

今後発生するとされている地震による巨大津波は、数分で海岸線に到達するとされている。近隣に高台や高いビルがなく、避難タワーなどの避難施設の整備が困難な地域の住民や幼児、高齢者、身障者、病人などの災害時要援護者が遠くまで避難することは困難であり、近隣に避難設備の設置が課題となっている。陸上設置型の新たな津波救命艇「LIFE SEEDER」は、開発艇の形状に合った緩衝材の設置により衝撃に強く人命に対する安全性が高い。また、港湾工事等にも適用可能である。

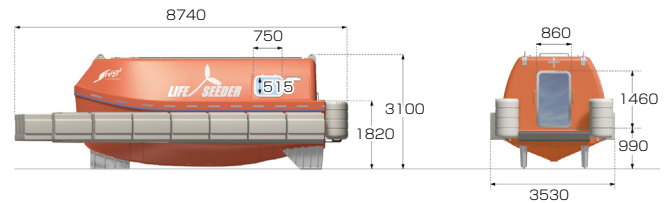
特長

- ・**安全性**：高い強度を有すFRP（ガラス繊維強化プラスチック）を使用しており、津波により船体が逆さになってもすぐに戻る復元性がある。また、FEA解析による開発艇の形状に合った緩衝材、その取付アングルの開発により、衝撃に強い。
- ・**バリアフリー**：災害時要援護者に配慮されており、船尾ドアの位置を地上高1mと低くすることでスロープにて乗艇が可能となっており車椅子での乗船にも配慮されている。ドアも大きく、担架などによる乗艇しやすさを確保し、艇内は船尾ドアより平面で着座と担架設置を容易にすることによりバリアフリーを実現。
- ・**ヘリコプターによる救助活動に対応**：艇体上部が平面・すべり止め加工が施されており、ヘリコプターによる救助時には待機場所として使用できる。
- ・**陸上設置が可能**：三脚を備えた自立型で災害前後とも陸上設置が容易である。また、仮の居住区、倉庫などとしても使用ができる。

【LIFE SEEDER TYPE I】

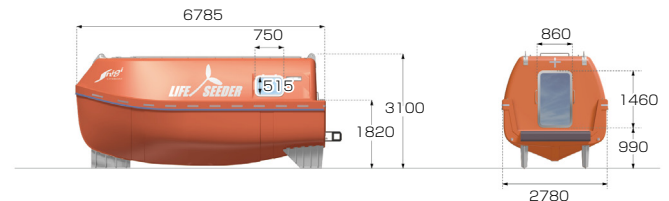
津波発生直近時における津波流速10m/sにおいて、正面衝突時の強度設計と許容加速度13G以下および搭乗者に対してはHPC（頭部性能基準）100以下とするために緩衝材を装着している。

●国土交通省「津波救命艇ガイドライン」を承認取得



【LIFE SEEDER TYPE II】

島などの緩衝物や時間経過により津波高さや津波流速が低減されると予想される地域への導入を目的としており、緩衝材を装着していない。



	タイプ I (津波救命艇ガイドライン承諾取得)	タイプ II
定員	25名	
艇材質	FRP製(ガラス繊維強化プラスチック) 難燃性	
艇外寸法	長さ 8.74m 幅 3.53m 高さ 3.1m	長さ 6.79m 幅 2.78m 高さ 3.1m
艇内寸法	長さ 6.2m 中央幅 2.3m 中央高さ 2m	
艇重量	3,200kg	2,600kg
便所設置	簡易トイレ設置	
標準備品	防災ずきん、ボートフック、バケツ、防水ライト、信号紅炎(発炎筒)、多機能ナイフ、生存指導書、応急医療具、船酔い薬、船酔い袋、簡易トイレ処理剤	